

原市場聖書教会

NO. 851

週 報

年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021. 7. 25

主 日 礼 拝

2021年 7月 25日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多志依姉
受付：本多節子姉

祈	り		司 会 者
今 月 の 賛 美		「慕い求めます」	一 同
使 徒 信 条			一 同
主 の 祈 り			一 同
賛 美		聖歌256番「いのれものごと」	一 同
献 金			一 同
感 謝 の 祈 り			本多志依姉
聖 書 朗 読		創世記18章16節～33節	司 会 者
説 教		「アブラハムの祈り」	若村和仁師
黙 禱			一 同
賛 美		聖歌590番「すくいぬしイエスと」	一 同
頌 栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一 同
祝 禱			若村和仁師
後 奏			奏 楽 者
報 告			司 会 者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「アブラハムの祈り」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記18章16節～33節

16, その人たちは、そこから立ち上がって、ソドムの方を見下ろした。アブラハムは彼らを見送りに、彼らと一緒にいった。

17, 主はこう考えられた。「わたしは、自分がしようとしていることを、アブラハムに隠しておくべきだろうか。」

18, アブラハムは必ず、強く大いなる国民となり、地のすべての国民は彼によって祝福される。

19, わたしがアブラハムを選び出したのは、彼がその子どもたちと後の家族に命じて、彼らが主の道を守り、正義と公正を行うようになるためであり、それによって、主がアブラハムについて約束したことを彼の上に成就するためだ。」

20, 主は言われた。「ソドムとゴモラの叫びは非常に大きく、彼らの罪はきわめて重い。」

21, わたしは下って行って、わたしに届いた叫びどおり、彼らが滅ぼし尽くされるべきかどうかを、見て確かめたい。」

22, その人たちは、そこからソドムの方へ進んでいった。アブラハムは、まだ主の前に立っていた。

23, アブラハムは近づいて言った。「あなたは本当に、正しい者を悪い者とともに滅ぼし尽くされるのですか。」

24, もしかすると、その町の中に正しい者が五十人いるかもしれません。あなたは本当に彼らを滅ぼし尽くされるのですか。その中にいる五十人の正しい者のために、その町をお赦しにならないのですか。」

25, 正しい者を悪い者とともに殺し、そのため正しい者と悪い者が同じようになる、というようなことを、あなたがなさることは絶対にありません。そんなことは絶対にあり得ないことです。全地をさばくお方は、公正を行うべきではありませんか。」

26, 主は言われた。「もしソドムで、わたしが正しい者を五十人、町の中に見ついたら、その人たちのゆえにその町のすべてを赦そう。」

27, アブラハムは答えた。「ご覧ください。私はちりや灰にすぎませんが、あえて、わが主に申し上げます。」

28, もしかすると、五十人の正しい者に五人不足しているかもしれません。その五人のために、あなたは町のすべてを滅ぼされるのでしょうか。」主は言われた。「いや、滅ぼしはしない。もし、そこに四十五人を見ついたら。」

29, 彼は再び尋ねて言った。「もしかすると、そこに見つかるのは四十人かもしれません。」すると言われた。「そうはしない。その四十人のゆえに。」

30, また彼は言った。「わが主よ。どうかお怒りにならないで、私に言わせてください。もしかすると、そこに見つかるのは三十人かもしれません。」すると言われた。「そうはしない。もし、そこに三十人を見ついたら。」

31, 彼は言った。「あえて、わが主に申し上げます。もしかすると、そこに見つかるのは二十人かもしれません。」すると言われた。「滅ぼしはしない。その二十人のゆえに。」

32, また彼は言った。「わが主よ。どうかお怒りにならないで、もう一度だけ私に言わせてください。もしかすると、そこに見つかるのは十人かもしれません。」すると言われた。「滅ぼしはしない。その十人のゆえに。」

33, 主は、アブラハムと語り終えると、去って行かれた。アブラハムも自分の家へ帰っていった。

今月の賛美

慕い求めます

作詞・作曲 長沢 崇史

The musical score is written in 4/4 time with a key signature of one flat (Bb). It consists of four staves of music with lyrics underneath. Chord symbols are placed above the notes. The lyrics are in Japanese.

1 F C/E Dm F/C B F/A Gm7 C
イ エ ス あいします あいします こころそそぎ

5 F C#dim Dm F/C B Gm7/C C7 F F7
た だ あなただけ したいものとめ ます あふれる

9 B F/A Gm7 C7 F F7
- あふれる - あなたを - したう おもい - みそばに

13 B F/A Dm Gm7 C7 F
- ひきよせ - てまよ したいものとめ ます

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2021年7月21日御言葉

コリント人への手紙 第二 4章 17～18節

17, 私たちの一時の軽い苦難は、それとは比べものにならないほど重い永遠の栄光を、私たちにもたらずのです。

18, 私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続くからです。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。

●この聖書の言葉は、パウロがコリントの人々へ書いた手紙です。これは、イエスキリストの十字架の苦しみと復活の後の出来事です。残されたパウロをはじめとした弟子たちは、イエスキリストの十字架の出来事ののちも、この当時の人々に、神の愛を実践し宣べ伝えていました。しかし、パウロ達は神の愛を、すべての人々に、伝えれば伝えるほど、律法主義に立つ人々からは、強い迫害を受けるようになっていたのです。

1人でも多くの人を救いたいという一心で神の愛を伝えていたのです。この当時身分の低かった人や、罪人扱いされ、律法主義者達が近寄らない人々にも近寄り寄り添って愛を実践されたのです。

しかし、パウロ達は、神の愛を実践して、神の愛を宣べ伝えれば、律法主義の立場の人々からは、迫害され、いじめられているという状態になっていたのです。

しかし、そんな状態でも、パウロ達はこの苦難は軽い苦難だと語っています。神の愛を伝えることは今は苦難であっても、伝えられた人たちが、救いを得られるのであれば、大したことないと語るのです。

私たちに大切なことは、見えるものばかりに振り回されるのではなく、見えない本当の愛と希望に目を向け、る者でありたいです。まだ実現していない希望は目には見えませんが、その希望をまるで見えているかのように見て祈り心をもって前に進んでいく時、必ず乗り越えられる者なのです。そして、いつか必ずその苦しみは、意味があったと気づかされるようになるのです。

神の愛を信じ、隣人を大切にするために受ける一時の苦しみは、必ず宝となります。しかし、見える欲望に支配されその時与えられる一時の快樂や喜びは長続きしないのです。いつか滅び去ります。

私たち、目には見えない神様の愛と希望に目を向け、互いに助け合い仕え合い、互いに成長し続ける者でありたいです。では今日も一日、神様の愛に愛されていることを素直に感謝して受け止め、隣人をも大切にして歩める一日であるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (C.N.)

ORIONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1877

ちち・みこ・みたまの おおみかみに とこしえか

わらずみさかえあれー みさかえあれー アーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁